

足音

六月二十四日
石巻中一年
学年通信 No. 十八
編集・発行
鈴木 孝明

テストを終えて

三日間にわたる第二回定期テスト、おつかれさまでした。初めての九教科のテスト。なかなか大変でしたね。多くの人にとって想像以上だったようです。夏休み前、最後の難関といえるこのテストを乗り越えた、と言えるかどうかは、返ってくる結果次第ですね。

結果はまあそれとして、そこにいたるまでの取り組み具合は、終わってすぐの今、記憶の新しいうちに振り返ってみるといいでしょう。

国語を例にして言えば、テスト課題の提出物を事前に出すという人たちが、一気に増えました。国語の三つの提出物は、テスト前の提出が第一回定期テストの時には、半分くらいの人たちだったのが、今回は約八割の人が提出を終えていました。確かな意識の高まりを感じました。

提出物を早めに終えたということは、その後の勉強の仕方についても変化が表れたはず。実際、国語の文法に関する細かい質問があったり、勉強のやり方についての相談があったりと、これまでにない姿が見られました。がんばり始めたからこそ見られた変化です。

学習会についても、第一回からフロアの雰囲気は大変に良かったのですが、今回は参加者がさらに増え、学年の半数の人が参加をし、学習に励んでいました。教科の先生に質問する人たちも徐々に増えていきました。

良い変化が見られた一方、改善点も確かにありました。全ての人にあてはまるわけではありませんが、自分はどうかであったか、今一度振り返ってみてください。

テスト当日、時間いっぱいまで集中力を保つことができていない人がいました。定期テストは受験の練習という面も兼ねています。最後まで、答案用紙に向かう姿勢は必ず示していかなければなりません。ここは直しましょう。

九教科の中でテスト勉強をやり切れていない部分が見られました。特に、初めて目にした技能系教科のテストで、想像以上に問題が解けなかったという人が多くいました。ここは次回（九教科のテストは十一月）改善しましょう。

来週にはテストが全て返ってきて、順位が出ます。そして、夏休み前には、それまでの学習の結果を通算して、通知表が出ます。みんなにとって初めての内申点が出ます。楽しみ…かな？

左に七月の行事予定を載せました。夏休みが見えています。ワクワクする気持ちがわかりますが、一年で最長のこの休みを、自分の勉強にとって有効に活用しなければなりません。学校が始まれば、学習は前に進む一方です。これまでの学習を振り返り、自分に必要な部分を補っておく。そんな期間にしていきましょう。

～ 7月の主な行事予定 ～

- 7/2 土 市内総合体育大会
- 3 日 市内総合体育大会
- 4 月 学校保健委員会⑥
- 9 土 市内総合体育大会
- 10 日 市内総合体育大会
- 13 水 保護者会 (13:00 下校)
- 14 木 保護者会 (13:00 下校)
- 15 金 保護者会 (13:00 下校)
- 16 土 東三総体 (陸上、水泳)
市内総体予備日
- 17 日 市内総体予備日
- 18 月 海の日
- 19 火 給食終了
大掃除 通学団会
- 20 水 終業式 11:30 下校
(部活動 14:00～)
- 21 木 夏季休業開始
- 22 金 東三総体
- 23 土 東三総体
- 24 日 東三総体

※部活動の「市内総合体育大会」と「東三総合体育大会」の日程および1年生の参加については、各部活動で確認をお願いします。

